

鳥海国定公園



初夏を誘う飛島

飛島は酒田港北西約三十八km、船で二時間周回約一〇・四km、人口九三〇人余り三〇m位の台地状の島で、東海岸沿に勝浦、中村北東岸に法木の三部落からなる、日本海に浮ぶ本県唯一の島である。年々過疎化の現象は飛島でも例外でなくこゝ一〇数年その傾向も激しい。船便のよくなった七〇八年程からのレジャーブーム離島ブームで県内外からの観光客、釣り人達が多数訪れるようになり、魚業がおもな産業の島民の生活様式も変りつつある。旅館や民宿などに転業した船主もかなり出現した。

日本海の冬のきびしさは、大変なものである。十二月、三月中旬までは定期船も欠航する日が多くひどい時は二週間も出航出来ない事もある。それゆえの悲しい事故もあり、四季を通して楽しめる



一 発行所 一
山形県理容
環境衛生同業組合
山形市相生町8/51
郵便番号 990
電話 0217番4
振替貯金口座 山形 1366
発行者 富樫富太郎
編集者 保坂菊治
購読料1部10円 毎月1回発行

言う訳にはゆかないが、島は緑と奇岩の多いところで島の三分の二は常緑広葉樹に覆れて一歩足を踏入ると密林を思わせる玄想的な世界が広がる。そのまま西海岸に抜けると、飛島でしか見る事が出来ないと言う「トビシマカンゾウ」の花が咲き乱れ目を楽しませてくれる。とにかく緑は豊富だ。また、本島南西一・五km沖合にある御積島(おしやくじま)は「ウミネコ」の繁殖地としても有名で国の天然記念物として指定されている。数百羽の「ウミネコ」が乱舞する姿は圧巻であり壮観でもある。大抵の民宿で船を持っている。海がおだやかであれば島めぐりの観光コースを頼めば船を出してくれる。御積島北側の洞窟も見ものだが是非のぞいて見るとよい。

島には砂浜のような海水浴場はないが水は青く澄み大変きれいだ。泳ぎに自信のない人は余り深場に近づかない方が無難だ。サザエ、アワビと貝類も沢山いるが魚民とのトラブルの元なので取る事は禁止されている。岩場での海水浴はウニなどを踏む事がある

ので特に注意が必要である。全島が釣り場と言ってよいぐらいポイントが多い。船釣りでの初夏はマダイの食いつきやすいエサはサイマキか生きたイカがよい。外道にカンダイ・ウマズラハギ等がくる。底物ではソイ・メバル・アラ・カサゴ場所(ポイント)は船頭さんに任せただ方がよい。

磯場ではクロダイ・アイナメその他と釣り物も多い。大物さえねらわなければ手ぶらで帰る事もない。とにかく魚は生がよい。

宿では新鮮な魚貝類が食卓をにぎわしてくれる。内地では味わう事の出来ない味覚である。

食いしん坊にはたまらない旅になるはずだ。

尚、島内は鳥海国立公園なのでキャンプは全面禁止である。

宿は勝浦に旅館八軒民宿十八軒、中村に旅館二軒がある。シーズン中(七・八月)は大変混み合うので予約が必要である。定期船の乗船券も早や目に手配しないと乗れない。

五十五年度テーマ

涙

涙

酒田支部 川崎八重

一日の仕事が終ると、きまつて姑と、よも山話が出る。おそい夕食を食べながら、その話の内容により、姑の目には、すぐ涙が出る。めったに出ない私の目にも、この母の涙には、じんとするものがある。やはり、心の温かい持ち主であろう。自分の事よりも他の人の事で、泣いてやり、昔の事や、今の事、これから

の自分、孫の大きく成長した時の事等と想像し、うれしい思いにひたりながら、自分の今迄の苦勞等忘れ、幸な涙を流される姑の姿を見ると、淋しい涙は、もうたくさん、明るい生活を送らなければ、と思う。

よく私は従業員と、意見のやりとりをする。仕事の事、友人の事、将来の事、お互に

定期船とびしま丸の発着は次の通り

酒田発9:20分 飛鳥着11:20分

飛鳥発13:10分 酒田着15:10分

6月1日～7月15日までの土曜日曜日

7月16日～8月20日までは1日2往復

1便 酒田発8:00分→着10:00分

飛鳥→10:40分→着12:40分

2便 酒田→13:40分→15:40分

飛鳥→16:30分→酒田18:30分

運賃 大人650円 中学生520円

小学生320円 (いずれも片道)

申し込みお問い合わせは

酒田市定期船路事業所へ

TEL 0234 (22) 3911

広報 酒田支部 阿部善明

悔し涙が出た後の気持は、すつきりと仕事に励む事が出来たが、今はさめてる世の中といえるのか、自分に激しさがなくなったのか、涙が出る程感情的になれないのが残念だ。

私の昔、と言えは変ですが、自分の先生から、食事をしながらの注意は、つらかった。おなかがすいて、ようやくごはんが食べられる時の意見は、涙と、鼻水と一諸になり、しょっぱい味で、ようやくごはんがのどを通った時の事が、なつかしく思い出される。夜空をながめてロマンチックに泣いた時の事、涙を流しての勉強は、今の私には、すごく良い思い出です。

先日この恩師の娘さんの結婚式に出席した。二人の娘さんも嫁ぎ、一番かわいがってた末娘の式とあって、それはにぎやかで盛大だった。幸せな娘の顔をやさしくみつめる母親、反対に、少しふえた白毛と、顔のしわにかくされるような目には、これからの夫となる人への希望と、不安の気持が、にじみ出てくる涙をおさえ、顔で笑って心で泣い

てる様子が印象的だったが、花嫁の美しい顔に光ってる輝かしい涙でこれからの未来が明るいものだと思し、父の涙は、優しく大きな気持で、つつんでいるものだと思じてまいりました。

涙には、悲しみや苦しみ、喜びの涙があり、仕事で、ついで子供にかまわってやれずに、泣き寝入りして、ほほをつたわった涙のあとを、ながめながら、一日一日とくらしてうちに、高校生と小学生の大きな子供に成長し、この子供達にもやがていくつものけわしい涙とたたかいがあつて大きくなるのだと思う。

でも、つくづく悲しみの涙は、いや!!

だれしもが願ってる事でしようが、出来る事なら、楽しみの涙を流し、うれしい事は進んでやり、常に仕事にはこりをもって、よろこびの涙を流されるように、がんばってゆきたいと思つてます。

枕をぬらす、こよいの夢

も 鏡に写るは、にこ

やかな顔 八重

鶴岡支部便り

鶴岡支部 広報部

宇佐美豊太郎

鶴岡地区総会は四月十四日ホテルニュー湯の浜リゾートで七十名が参加して行われました。

議題は決算予算は無事に通り第三日曜連休の件は支部の十月を目どとして行うことに皆さんが賛成しました。其の他の議題もなく終り、湯に入り懇親会にうつり、皆さんなごやかに終りました。

鶴岡支部の総会は四月二十八日午前十時より山王プラザ三階ホールで理事長さんを迎へて行われましたが、なぜか支部総会となると集りは悪く理事長さんからも悪いねと言われました。

議事にうつり決算予算も無事通り第三日曜連休は十月を目どに決まり、荘内ブロック一帯、及び県下一本行うよう会員の皆さんよりお願いがありました。理事長さんより環境会館建設の話あり皆さんのふたんを少なくして下さい

様会員の方よりお願いがありました。又理容祭りのこともありましたが、やることもやらないともまだ分りませんでした。

終って懇親会にうつり無事終りました。来年の総会はずっと会員の集りを多くしなければならぬと思いました。

Ⅱ 六月の行事 Ⅱ

二日(月)

- ・講師会役員会
- ・五十四年度大学科講習会修了式

(福祉センター)

四日(水)

- ・第一回常任理事会

五日(木)

- ・全理連共済部長会

六日(金)

- ・〃 組織部長会

九日(月)

- ・五十五年度大学科講習会開講式
- ・各支部教育部長会

(午後一時、由良ますみ荘)

十二日(木)

- ・融資審査会・三役会

十五日(日)

- ・「理容師の主張」東北大会(秋田市)

十六日(月)

- ・各支部共済部長会
- ・共済キャンペーン優待・香港マカオ旅行

出発(山形県より十名、十九日まで)

二十三日(月)

- ・講師会総会(由良雷亭)

二十五日(水)

- ・各支部事業部長会

三十日(月)

- ・第三回理事会
- ・専修講習(3)
- ・大学科講習(2)

《 六月のこよみ 》

一日(日) 気象記念日、写真の日、電波の日、日枝神社祭(山形市) 山菜まつり(大江町)

二日(月) 横浜開港記念日、三島神社祭(山形市)

大物忌神社祭(酒田市本橋)

四日(水) 歯の衛生週間

五日(木) 芒種、環境週間、世界環境デー、大山まつり

六日(金) ①下弦

七日(土) 計量記念日

九日(月) 十三日(金) 植木金魚まつり(余目町)

十日(火) 時の記念日、近江神宮漏刻祭

さくらんぼ祭り(三十日迄、寒河江市)

十一日(水) 入梅

十三日(金) ②朔

十五日(日) 父の日、家庭の日、金峰神社祭(鶴岡市青竜寺) 小物忌神社祭(酒田市飛鳥)

満光稲荷神社祭(湯ノ浜)

十七日(火) 旧端午、神宮月次祭

二十日(金) ③上弦

二十一日(土) 夏至

三十三日(月) 沖縄慰霊の日

二十五日(水) 救らいの日

二十六日(木) 醉川温泉神社祭(蔵王温泉)

二十八日(土) 〇望 貿易記念日

三十日(月) 大はらい、夏越祭

初旬～下旬 東沢バラまつり(村山市)

上旬 さつきまつり(西川町)

中旬 温海温泉バラまつり(温海町)

下旬～七月上旬 あやめまつり(長井市)

鶴岡支部内通信

五月十八日午後一時半より鶴岡市庄内交通会館3階ホールで、鶴岡支部組合員佐藤喜一さんら三十数名の方達が、ダンスパーティーを開くとの知らせを広報部で受けましたので、ちょいとのぞいて見ました。

当日は、大変天気が良いので、三十数名の皆さん方が集りました。ダンスの先生は三名でした。老いも若きも日頃の仕事を忘れ熱心でした。

今後の指導と資金の面を県組合の皆さんにお願いしまして若い人達を永く育てて頂きたいと思えます。この若い人達は今後いろんな企画を考えて居るようですので、鶴岡支部もこれを土台として青年部婦人部を作ると良いと思います。

盛大で楽しい一日でした。

鶴岡支部 広報部

宇佐美 豊太郎

昭和五十五年度

理容大学科講習の

開講間近!!

本年度の大学科講習の開催案内書はすでに各支部で配布済で、御承知の事と思いますが、早速お申込み下さるよう、紙上を通じて重ねて御知らせ申し上げます。

記

- 一、開講日時 六月九日(月) 九時三十分
- 一、会 場 山形県理容組合会議室
- 一、申込金 七、〇〇〇円
- 一、第一回分講習料 五、〇〇〇円
- 一、筆記用具
- ※ 上履持参の事

「手造りの櫛を使って見ませんか」

日技会山形県本部で

日技会総会部講師星野公夫先生を招き櫛の矯正法を二回に亘り専科講習会を開催致します。

- い つ 昭和五十五年六月三十日午前九時
- ど こ で 上山市鶴野町上山市民会館会議室
- 会 費 二日間で五千元

持参する品物

矯正器具及必要な用具

櫛は当日販売致します。

申込場所 上山市十日町七九二 伊藤芳治宅
 尚不明な点は〇二三六七(二) 〇五六六まで

○ 山形県理容M.T.A発会5周年記念

きわめる技術、おさめる精神、集う友情

○ チャンピオンズ・オン・ステージ 主催 山形県M.T.A 後援 庄内S.R.K

現在、私達は理容技術の水準を高めるため研究会を発足して、今日に至っております。発会5周年を記念しまして現在の日本チャンピオンを招き、日本一の技術をこの目で見て学びましょう。又、このステージには庄内S.R.Kの方々やM.T.Aオブジェクトチームの技術発表も合せて行ないます。御多忙中とは存じますが是非この機会にハイレベルの近代理容技術をあらゆる角度から見聞して下さいますよう御案内申し上げます。

記

期 日 昭和55年7月7日(月) AM10:00 ~ PM3:00

場 所 山交ビルダイエー7F大ホール

前売入場整理券 1名 2,000円 当日券 3,000円

《 ス タ ッ フ 》

- 本間 義和チャンピオン S54年度ファッション、ヘアブローズ部門 全国大会優勝者
- 五十嵐 武チャンピオン S54年度バリエーション四季部門 全国大会優勝者
- 庄内S.R.Kゴールデン・トリオ
- M.T.Aオブジェクトチーム
- 司会 荒川 強啓 YBCアナウンサー

ステージ内容

第1部 S.R.K及びM.T.Aオブジェクトチームの共演技術メドレー発表
 ロッド巻、カットブロー、メンズ レディス

第2部 チャンピオン・メドレーカーニバル
 日本一の技術発表「ブローズ」「四季」「Do」「クラシカルライン」

※入場整理券は有海器具店又は係のものが参上いたします。お買い求め下さいますようお願いいたします。

※当日は理容器具器材のサマーバザールコーナーもございます。

※この催しに対して解りにくい点がありましたら TEL 0236 (88) 6130

志鎌伝郎まで御連絡下さい。